

★ 今月の星空 ★

夕方方の西の空に、ひと際明るく光る星があります。これは、宵の明星と呼ばれる惑星【金星】です。飛行機と間違えそうなほど明るい一番星ですので、見つけてみてくださいね。



しし座

さて、にぎやかだった冬の星座たちが西の空に見え始めると、季節はもう春です。今月中旬夜8時頃、南の空には春の星座の代表「しし座」が昇っています。しし座の目印は、1等星レグルスとその上に続く、はてなマーク(?)を裏返したような星の並びです。ここは胸と頭の部分にあたります。レグルスから東側には、しっぽにあたる2等星デネボラがあります。このデネボラと「うしかい座」の1等星アークトゥルス、「おとめ座」の1等星スピカを結んだ形が『春の大三角』です。また、北東の空には、7つの星が大きなひしゃくの形に並んだ『北斗七星』が見つかります。これは、「おおぐま座」の背中からしっぽにかけての部分で、春の星座をたどるのに大変便利です。北斗七星のひしゃくの柄のカーブにそって南に伸ばしていくと、まずアークトゥルスが見つかり、さらに伸ばすとスピカが見つかります。この長いカーブを『春の大曲線』と呼んでいます。星空で探してみてください。



おおぐま座

★ 注目の天文トピックス ★

- ☆ **小惑星探査機「はやぶさ2」**・・・6月から7月頃、小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星リュウグウに到着する予定です。様々なミッションの成功と、太陽系の誕生・生命誕生の秘密に迫る一歩を期待しましょう。
- ☆ **皆既月食**・・・7月28日(土)、今年2回目の皆既月食が起こります。南西の低い空で、明け方3時24分から部分食、4時30分から皆既食が始まって、そのまま沈んでゆく月を見ることができでしょう。早起きをして見晴らしの良いところで観察してみましよう。
- ☆ **火星大接近**・・・《今年最大の注目トピックス》7月31日(火)、火星が地球に最も接近し、マイナス2.8等もの明るさで輝きます！火星は約2年2か月ごとに地球に近づきますが、火星と地球の接近距離は毎回異なり、遠い時(小接近)と非常に近い時(大接近)があります。今回の接近は、15年ぶりに約5759万kmまで近づく「大接近」！6月下旬から9月上旬まで見ごろですので、赤く輝く火星の姿を観察してみましよう！



☆☆ 4月のプラネタリウム上映案内 ☆☆

平日	15:00~	国際宇宙ステーション ISSからの眺め
土日祝 (春休み)	10:30~	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 3 ~地球のふしぎ~
	13:30~	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 3 ~地球のふしぎ~ (字幕付)
	15:00~	国際宇宙ステーション ISSからの眺め

☆プラネタリウムの休館日

2(月)、9(月)、16(月)、18(水)、23(月)

豊川市ジオスペース館